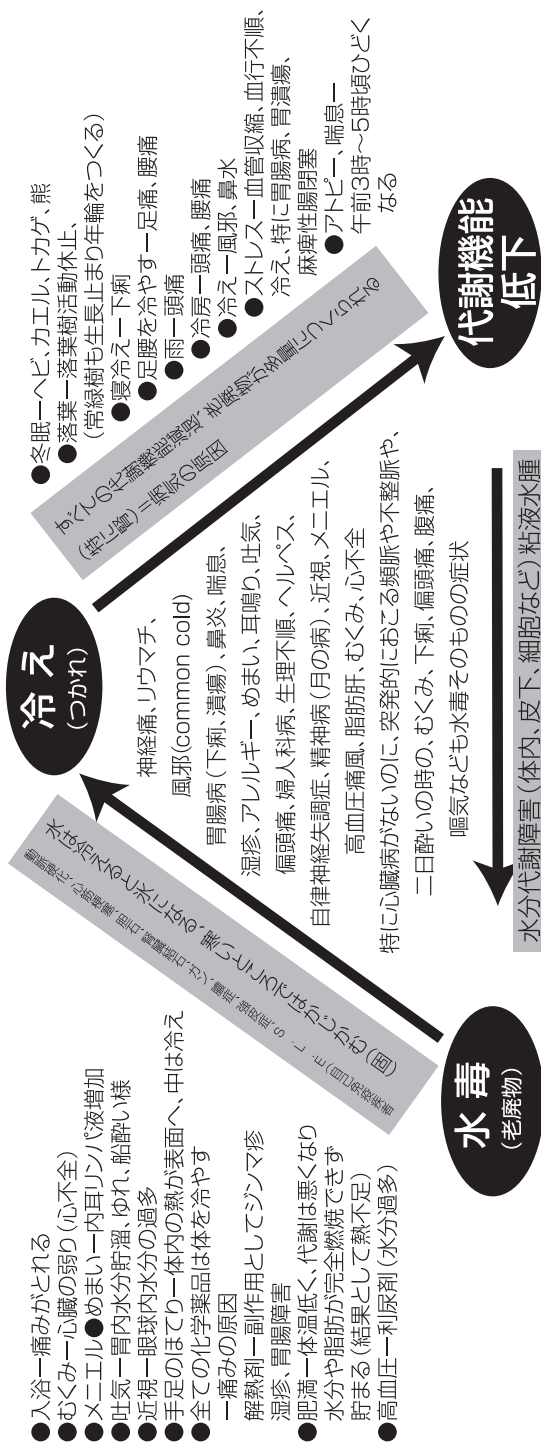




素問の陰陽五行説色体表。

冷えは体の新陳代謝を減退させ、種々の臓器・組織の機能低下を招き、万病の原因を作る

(余分な水分が吹き出てくる病氣、固くなる病氣、エネルギーが燃焼できない病氣)



●冷えると血行が悪くなり、特に静脈の血行不順の状態を漢方で 血、または血の道症という。肩こり、頭痛、めまい、耳鳴り、動悸、息切れ、神経痛、生理痛、痔、あざ、鼻血、静脈瘤、[手掌斑、くも状血管腫、紫がかった顔色]

●体温低下 (子供35度代、34度代増加) コレステロールや脂肪が燃焼できない。

●10才以下の交通事故死の子供の解剖結果ー90%に動脈硬化所見 (日大天国真彦先生)

●子供の異常な体質 (骨折しやすい、アレルギー、成人病) を診断して妙な現象に気づくーほぼ100%に角膜炎の老人輪が存在 (イシハラクリニック院長石原結實先生)

アレルギーは水分を多く含む体を冷やす陰性食品をとりすぎるため、体内が冷え、水毒状態になっているから、水分を外に出して、体温をとり戻そうとしている状態。長身化、骨の脆さ、近視の激増、アレルギー性疾患の蔓延、白血球の増加、自殺、いじめなどの陰湿な行為……子供たちの身体におこっている諸症状はすべて「冷え」で説明がつく

地球上すべての営みが熱によって動かされている

身体を温めれば健康を増進させ、万病を自然治癒させる原動力になる

抱卵中は体温上昇。ガン39.3℃で死滅 (身体の冷えを取るとなぜ、病氣が治るのか石原結實著文化制作出版社より)

あなたなら、どれをえらぶ!! (E)

